



平成27年5月12日

各 位

上場会社名 TAC株式会社
 代表者 代表取締役社長 斎藤 博明
 (コード番号 4319)
 問合せ先責任者 執行役員IR室長 鎌田 浩嗣
 (TEL 03-5276-8913)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,300	1,050	1,080	615	33.24
今回修正予想(B)	19,537	140	404	208	11.24
増減額(B-A)	△762	△909	△675	△406	
増減率(%)	△3.8	△86.6	△62.6	△66.2	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	20,526	1,034	1,299	816	44.68

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	900	930	532	28.75
今回修正予想(B)	18,802	89	367	215	11.66
増減額(B-A)	△697	△810	△562	△316	
増減率(%)	△3.6	△90.0	△60.5	△59.5	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	19,838	889	1,175	761	41.65

修正の理由

宅建講座や公認会計士講座は、それぞれ、景気回復に伴う不動産市場の活発化や監査法人への就職状況が好転したこと等を背景に堅調に推移しましたが、その他の多くの講座では、消費税率アップ前の駆け込み申し込みによる売上の反動減が想定を上回って推移し、大幅に売上が減少する結果となりました。
 営業費用面では、本社ビル取得に伴う不動産取得税および修繕計画に基づく修繕費用の当期負担分、第1四半期に実施した関西の子会社買収により発生したのれんの償却額を計上したことにより、予算をやや上回る結果となり、営業利益は当初の予想より大きくマイナスとなりました。
 営業外損益においては、為替の円安傾向を受けて当社が保有していた外貨建ての仕組債の売却・償還を進め投資有価証券運用益を計上したことで、営業利益の減少額を約233百万円減殺し、404百万円の経常利益を見込んでおります。なお、単体決算においても、同様の傾向であります。

以上